

日商プログラミング検定 科目合格制度

<対象となる検定試験>

○日商プログラミング検定 各言語の STANDARD

○日商プログラミング検定 各言語の EXPERT

※日商プログラミング検定 STANDARD および EXPERT において、以下の要件を満たしている受験者が、次回以降の受験の際に、合格基準に達していない科目

(知識科目 or 実技科目) のみの受験を選択できるものとなっております。

なお、対象者であっても、同制度を選択せず、両科目ともご受験いただくことも可能です(その場合は、当該試験結果で合否判定いたします)。

<科目合格制度の内容>

知識科目のみ合格基準(100点満点中70点以上)を満たした受験者 ⇒上記対象者は「知識科目を科目合格」とみなし、次回の試験で、同レベル、同言語の実技科目のみでの受験を選択できる。その結果、実技科目が合格基準に達した場合、当該試験を合格とし合格証を発行する。 ・実技科目のみ合格基準(全問(3問)正解)を満たした受験者 ⇒上記対象者は「実技科目を科目合格」とみなし、次回の試験で、同レベル、同言語の知識科目のみでの受験を選択できる。その結果、知識科目が合格基準に達した場合、当該試験を合格とし合格証を発行する。

<開始時期>

2019年4月に遡り、不合格の方のうち、上記合格基準を満たす方が対象です。

<科目合格の有効期限>

本制度を選択できる期間は、知識科目または実技科目の合格基準を満たした試験の当日から1年間です。

<受験料>

通常どおり徴収してください(科目合格による割引はございません)。